

設立趣旨書

今日、ウェブメディアがコミュニケーションのツールとして、また費用対効果の高いマーケティングツールとして広く知られている中、特に小規模企業や個人事業主、地域団体等において、それらを有効に活用できていないケースが目立ちます。その主な原因として、企業利益を最優先とし、内容が不透明なサービスを提供し続けるウェブ制作会社が後を絶たず、業界そのものに対する信頼が薄れていること、また、クライアント側のウェブの活用方法等に対する知識不足等が挙げられます。さらに一方で、多くのウェブ制作技術者が定職に就けない状況もあり、彼らに対する雇用機会の創出も喫緊の課題となっております。

そこで、私たちは、特定非営利活動法人神戸ウェブ SOHO 協会を設立し、神戸地域における SOHO 運営者同士のネットワークを構築し、情報交換等を行ないながら連携を深めるとともに、子育て中の女性や家庭で介護をしなければいけない人などにとっても働きやすい職場環境を整備しながら、SOHO 運営者の社会参画としての就業機会を創出していきたいと考えております。具体的な活動内容としては、高い志を持ったウェブ技術者同士のネットワーク化の推進、また、ウェブサイトの有効な活用方法や、効果的な情報発信のノウハウが学べるセミナーの開催及び相談支援等に取り組んでまいります。

今回法人として申請に至ったのは、上記の活動を実践事業として地域に定着させ、継続的に推進していくためには、社会的に、公的組織としていくことが必要だと考えたからです。当法人の目的に賛同する SOHO 運営者同士の連携を深めながら、そのサービス及び価格の適正化、規格の統一化などを推進していくことで、誰もが安心して依頼できるウェブ制作サービスの提供を実現したいと考えています。

法人化することにより、組織を発展、確立することができ、地域や行政からの要望にも対応可能になり、さらに密度の濃い情報発信サポートやマッチングサービスを行なうことにより、神戸地域における中小企業や活動団体の発展及びウェブ制作技術者の雇用拡大に寄与できると考えます。

平成 20 年 10 月 27 日

特定非営利活動法人神戸ウェブ SOHO 協会